

# 高松スポーツ推だより

VOL. 40

生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2014  
平成26年2月7日 於：山口市



第54回全国スポーツ推進委員研究協議会  
平成25年11月21日・22日 於：和歌山市



第45回四国地区スポーツ推進委員研修会  
平成26年1月25日・26日 於：松山市

# めざせ オンリーワン!!

### 第三回高松市さわやか ドッジボール大会

#### 【フレンドリーの部】

優勝 木太北部地区  
準優勝 林 地区  
第三位 二丁目地区

#### 【クイーンズの部】

優勝 木太北部地区  
準優勝 檀 紙地区  
第三位 林 地区

#### 講評

ドッジボール部部长 上原 誠子

平成25年12月1日「第3回高松市さわやかドッジボール大会」が開催されました。年々参加チームが減少しているため、何とかチーム数を増やせないかと、アンケートをとり、選手の人数を2名ずつ減らししました。…結果、フレンドリーが11チーム、クイーンズが9チームで、昨年より2チーム増えました。

なかなか、難しいようですね。

大会は、ドッジボール協会のご協力のもと、線審、オフィシャル等の運営や連携もスムーズに行われ、大きなケガやトラブルもなく、ホッとしています。



何より大人が真剣にドッジボールに打ち込む姿は、どのチームも素晴らしいかったです!! 良い大会だったと思います。皆様、ご協力ありがとうございました。



### 第六回高松市 ダイヤゾーン・ボール大会

優勝 弦打地区  
準優勝 円座地区  
第三位 大野地区

#### 講評

ダイヤゾーン・ボール部部长 松本 英毅

第6回ダイヤゾーン・ボール大会運営にご協力いただきました皆様、大変お疲れ様でした。今回も皆さんのおかげで、大会が滞りなく終了できました。

毎年少しずつ変更を加え、より良い大会環境(選手にも、運営側にも)を目指してきましたが、そろそろいい感じになってきたのでは?と思っているところです。

ダイヤゾーン・ボールがここまで続けて来られたのも皆さんのご理解ご協力のおかげです。本当にありがとうございます。そしてお疲れ様でした。

### 第六回高松市ダイヤゾーン・ボール 大会に参加して

弦打地区 英 和明

久々に、忘れかけていたスポーツの持つ力を改めて体感することが出来ました。午前中の雰囲気は、各チーム毎の和気あいあいとした感じがここで見られていました。決勝トーナメントに入るとスポーツ推進委員の方々も含め、会場内の全員が一体となってダイヤゾーン・ボールを楽しみ、それをキーとして繋がっている大家族のようでした。そこにはソチオリンピックほどではないにしても、あつという間に一体感を生み出すスポーツの力を見ることが出来ました。

私たちのチームが優勝出来たのも、そんな中で大変心地よくプレーが出来、実力以上の力が発揮されたのではないかと思います。会場に居た全員の方にお礼申し上げます。

#### 初出場チームコメント

円座チーム監督 田島 徳大

この様な大きな大会で、初参加で準優勝という結果が出て光栄です。これからもしっかり経験を積んで高松市のダイヤゾーン・ボールのレベルアップに貢献したいと思います。



### 第五十四回全国スポーツ 推進委員研究協議会in和歌山

#### 全国スポーツ推進委員 功労者表彰を受賞して

古高松南地区 柳川 邦江

第54回全国スポーツ推進委員研究協議会和歌山大会が、11月21日・22日の両日、和歌山ビックホールにて開催されました。香川県からは、私と多度津町の松岡忠さんの2名が受賞しました。表彰式が始まり、169名の受賞者が一斉に起立し一礼したとき、初めて大変名誉な賞を頂いたのだと、胸が震えるような感動を覚えました。

一生懸命に頑張ってきたことへの褒美だと喜ぶと共に、この功労賞は、私一人に頂いたのではなく、スポーツ推進委員の仲間の日々の活動を代表して頂いたものだと思うのであります。スポーツ推進委員の仲間たちと地域の皆様へ改めて御礼と感謝を伝えたいです。ありがとうございます。



亀阜地区 瀬川 栄文

第54回全国スポーツ推進委員研究協議会  
和歌山大会が11月21日・22日の両日、  
和歌山ビックホールを主会場に行われ、  
全国のスポーツ推進委員二千名の一員  
として参加して来ました。

初日は、文部科学大臣表彰や全国  
スポーツ推進委員連合表彰があり、柳川  
副理事長が全国スポーツ推進委員連合  
から《スポーツ推進委員功労者表彰》を  
全国169名の1人として受けられました。  
その後の講演は、プロ野球を昨年引退  
され今秋からは侍ジャパンの監督に就任  
された、現地和歌山県出身の小久保裕紀  
氏の『一瞬に生きる』を演題にした講演  
があり、また『新たなスポーツ文化』の  
創造と人々の連携・協働の推進』との  
テーマでのシンポジウムでは、地域に  
おけるこれからのスポーツ推進委員の  
果すべき役割として、地域住民のニーズ  
を吸い上げ行政などとの橋渡し役など  
を積極的に取り組むべきとした討論が  
行われました。

二日目には、『地域住民が求めるスポーツ  
環境の在り方』や『スポーツと観光が結び  
ついた地域活性化』などをテーマとした  
分科会が行われました。

初めて全国大会に参加し、講演やシンポ  
ジウムでの討論を聞いたり、そこに集う  
全国の仲間の表情を見ていたり、また夜  
の宴席ではご一緒させて頂いた高松の  
先輩方に暖かく迎え入れて頂き楽しい  
時間を過ごせました。来年以降も仕事な  
ど状況の許す限り参加し、研さんを深め  
ていきたいと思っています。

第四十五回四国地区  
スポーツ推進委員研修会

会長表彰を受賞して

植田地区 平野 朋也

平成26年1月25・26日に開催された  
研修会に於いて、四国地区会長表彰を  
受賞させていただきました。身に余る光栄  
です。

平成9年にスポーツ推進委員に委嘱  
されて、あつと言う間に16年が過ぎまし  
た。24歳の僕は、一期目、何が何だか分  
らず、不安や緊張ばかりしていたのが  
ついこの間のようです。これも、地区の  
皆様方や、スポーツ推進委員の皆様方  
のご協力だと感謝しています。これら  
も、地区スポーツやスポーツ推進委員の  
発展にご協力させて頂いたいただきます。  
今後ともご指導の程宜しくお願い致し  
ます。この度はありがとうございます。

会長表彰を受賞して

松島地区 鎌野 順子

平成25年度四国地区スポーツ推進委員  
協議会会長表彰を、愛媛県武道館主道場  
で行われた第45回四国地区スポーツ推進  
委員研修会で、名誉ある賞を頂き有難  
うございます。これもスポーツ推進委員・  
地区体協の仲間たちや家族の支えが  
あったからだと心から感謝しております。  
15年間振り返ってみると、皆様から  
いっぱい協力頂き楽しかった活動や  
おしゃべりが思い出されます。これら  
も感謝の気持ちを忘れずに精進して行  
きたいと思っております。

四国地区スポーツ推進委員  
研修会に参加して

古高松地区 鳴瀬 正

今回、研修会に参加して一日目の講演  
では、松山市長が「スポーツでまちを  
元気に」をテーマに講演し、市長自らも  
スポーツを学生時代から続けられ、マラ  
ソン大会ではスターターも務められる  
などスポーツに理解を持ち市民の健康  
も考えられています。次の大会では自  
ランナーとして参加するために練習さ  
れており、バイタリティのあふれた市  
長だ」と思いました。

二日目の分科会では、坂出市の吉田  
スポーツ推進委員の発表で「元気なまち  
坂出をめざして」のテーマでしたが年間  
の行事を熱心に取り組みされており、今後  
も行政のトップが率先する「ラジオ体操で  
健康な町づくり」の実践に向けてスポーツ  
推進委員が一丸となって取り組みをして  
おり、元気なお年寄りを増やすための活動  
を今後も展開していくとのことでした。  
今回、参加して貴重な講演も受講できて  
良かったし、親睦もはかられたので  
良かったです。ありがとうございます。



生涯スポーツ・体力づくり  
全国会議

「体力づくり全国会議2014」  
パネリストとしての参加

古高松地区 森 千佳子

平成26年2月7日(金)山口県に於いて  
「体力づくり全国会議2014」が開催さ  
れ、第3分科会のパネリストとして発表し  
てきました。大学教授の方々と席を同じく  
しての発表でした。

原稿は、広報部の皆さんに協力いた  
だき、パワーポイントは、西川さんに託し  
ました。20分の限られた時間で情報を伝える  
難しさと緊張で、1月の定例会でのリハ  
サルでは思うように行きませんでした。当  
日は、心強い応援団のお蔭で落ち着いて  
発表することが出来ました。多くの皆さん  
に温かな言葉をいただきありがとうございます  
しました。質疑応答の時間には、高松スポ  
推への質問が多く、活動への関心の高さが  
わかりました。  
このような機会をいただいた事に感謝  
申し上げます。



### 生涯スポーツ・体力づくり 全国会議2014に参加して

太田地区 片山 登貴子

この度、定例会で「推進委員の森千佳子さんがパネリストとして発表する。」という事になり、私は応援団の一人として、山口県湯田温泉で行われた「生涯スポーツ・体力づくり全国会議」に参加してきました。当日2月7日(金)、早朝5時をものともせず、応援団総勢14名はバスにて一路湯田温泉へと向かいました。4時間半バスに揺られ会場に到着。場内は多様なスポーツ関係者たちの熱気で満ちあふれていました。開会式の後、基調講演はあの有名な女子柔道メダリストの山口香さんで、彼女の力強い声に圧倒され、会場の雰囲気は凛とした感じました。

午後からは分科会のパネルディスカッションでしたが、我らの森さんは両側が大学教授という中で、オーラが出ている様に舞台の上で輝いていました。

森さんの発表は「高松のスポーツ推進委員の現状と課題」でしたが、とても解りやすい内容でした。発表の後の質問タイムでは、質問が森さんに集中しましたが、城門会長のフォローもあり、和やかな雰囲気での質疑応答が行われました。

私は今回の研修会に参加する事で著名な方の講演を聞き、全国の推進委員の方と交流することが出来、大変有意義な1日を過ごすことが出来ました。熱気いっぱい会場を出ると外は一面の雪景色で、「ウオーツ」とみんなは驚きの喚声を上げました。

帰りは雪で高速道路通行止めのおまけ付きでしたが、森さんは大役を果たした満足感でいっぱいの様でした。参加された皆さんお疲れ様でした。

### 25年度スポーツ推進委員リーダー 養成講習会を受講して

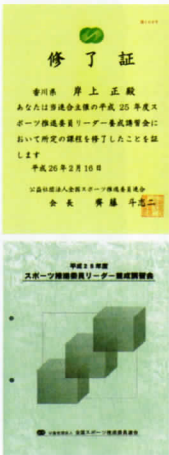
太田地区 齊藤 信博

2月15・16日に、東京都新宿区立四谷中学校で開催された右記講習会を受講してきました。前日の大雪による飛行機の欠航で、急遽新幹線での移動に変更しなければならぬというアクシデントに見舞われましたが、なんとか開講に間に合い、2日間で7講義の聴講と、3つの課題演習を修了することができました。

全国各地から集まったスポーツ推進委員が、8つのグループに分かれて、課題に対する個々の現状や問題を出し合い、その課題解決に向けての意見交換を行いました。その課題解決に向けての意見交換を行いました。その課題解決に向けての意見交換を行いました。その課題解決に向けての意見交換を行いました。

また、「スポーツ推進委員の選任」という課題のなかで、高松市の単位制が紹介され、討議の対象になりましたが、私のグループでは「ちよつと厳しい」、「そこまでする必要はないのではないか」と言う意見が多く、それぞれの現状を伺ってみると、高松市の単位制は一步も二歩も前に進んでいるように思えました。

スポーツ推進委員を取り巻く環境が変化するなか、この講習会で得た知識と能力を生かして、今後、変革への意識を持って対応していきたいと思っています。



川岡地区 岸上 正

開催趣旨は社会の急激な変化に伴って、地域におけるスポーツ振興方策はこれまで以上に重要となってきた。折しもスポーツに関する法整備や新しい施策が打ち出され、スポーツ推進委員に求められる役割の重要性や資質の向上が求められている。

そこで地域のスポーツ推進委員組織のリーダーや各種研修会等の講師となり得る人材を養成するための、中央講習会でした。

高松市の現状について発表させていた。資格認定基準、提出書類及び報奨金等について説明してまいりました。

一日目が終了した後、情報交換会に参加して多くの方と名刺交換をしました。身分が小学校校長、市職員から市議会議員もおられ、また、女性の協議会会長、副会長も多く幅広い分野の方で構成されていることは驚きでした。

高松市でも知名度向上のために名刺があれば一躍を担うのでは・・・

浮かんた詩があります。

なにかをひとつ

なにかをひとつつしるたびに

なにかひとつのよろこびがある

なにかひとつをまなぶたび

なにかひとつわかってくる

もっとしりたいまなびたい

無限の道をすすみたい

### インフォメーション

# 祝!!

この度、城門会長が日頃の活動が評価されて「高松市市政功労者表彰」を受賞されましたので、お知らせいたします。

### 編集後記

月日の経つのは早いもので、今期最後の「スポ推だより40号」をお届けする時期になりました。今期も広報部に「ご協力いただきありがとうございました。」退任される方、継続される方、共々により一層の活躍を祈っております。(広報部)

### 【お悔み】

釜埜 房夫さん(実父)下笠居地区  
森本 栄治さん(実母)木太 地区

発行／高松市スポーツ推進委員

編集人／城門 政文

編集／広 報 社

印刷所／万 成 社

題 字・高松市長 大西 秀人